

◎スピーチ 野田 義成 会員

ペリーの話をしませす。ペリーは横須賀・横浜には上陸していません。1853年来日、幕府に国を開けとせまる。1854年5月17日函館に上陸したが、実は5月11日に別の船が港に入って港の水深をはかっていた。松前藩との交渉を行いました。アメリカの目的はクジラとりの船が上海へ行くのに日本に寄港地をさがしていました。(交渉の様子は、ワシントンの博物館にマイクロフィルムとして残っている。)ペリーの像は当初、胸像の予定だったが、函館市の協力で旧函館の跡地に台座を出してもらい、2.2mの銅像を設てる。9つのボタンで米国大統領の親書を持って、サーベルを左にさしている。ロータリークラブ・ライオンズクラブの献金の協力があり、5月17日除幕式、アメリカ大使に来函を要請中。69種類の植物を函館で採取しているがニューヨークの動物園に残っている、中でもスズランが素晴らしい。

(会報担当者：粟飯原幸男 委員)

函館の街で、最高のおもてなしを…



函館国際ホテル

〒040-0064 函館市大手町5番10号

TEL(0138)23-5151(代)

<http://www.hakodate.ne.jp/kokusaihotel/>

(広告掲載：竹谷 満 会員)

◎ 3月20日出席報告

会 員	51名	出席率対象会員	49名
		出席規定免除会員	2名
当日出席	28名	当日欠席	23名
他クラブ出席	14名	出席合計	42名
出席率	82.36%		

・ テレフォンサービス(例会移動案内)電話 23 - 2377 番

次回・4月17日
プログラム

会員卓話

「今、小・中学校が危ない!!」

柴崎 晃 会員



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2001~2002年度 国際ロータリーテーマ

国際ロータリー会長 リチャード D. キング

人類が私たちの仕事

MANKIND IS OUR BUSINESS

菺下 義晴 会長テーマ 『楽しみと親しみのある出逢い・そして感動』



4月3日会員卓話 今井 定一 会員

《第1867回例会》 第37号 4月10日(水)

本日のプログラム

「サハリンの石油・ガス開発プロジェクトの現状について」

三井物産株式会社函館出張所 所長 服部 利昌 氏

★会 長 菺下 義晴

★幹 事 藤野 明信

例会場:函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
例会日:毎週水曜日 12:30~13:30 事務局:函館市大手町5-10 二チロビル4F TEL23-3870

2001～2002 〈第1866回例会〉第36号

4月3日の記録

◎司会 薮下 義晴 会長 ◎斉唱 君が代、奉仕の理想

◎ビジター 江別西R.C. 増山 柳 君・矢澤睦子君・大森和子君、
函館R.C. 飯島龍介君・吉川孝臣君・神田勝美君・船瀬裕敏君、
函館五稜郭R.C. 大日向豊吉君・黒田博史君、
函館亀田R.C. 安達智紀君

★4月誕生祝 阿部会員(5日)、今井会員(23日)

★4月結婚祝 伊藤会員(4日)、清水会員(15日)、斎藤会員(20日)、
中野会員(28日)

◎会長報告 薮下 義晴 会長

○新会員紹介 紫前 雅夫 氏 推薦者 増田 定雄 会員

◎委員会報告

●交換学生委員会 石橋 輝夫 委員長

函館東R.C. が受け入れている交換学生(オーストラリア、ピーター・ジョーダン君)の歓迎会が29日に開かれ、薮下会長と出席して来ました。

◎幹事報告 藤野 明信 幹事

○第4四半期会費納入をお願いします。(4月30日まで)

○第10・11グループ合同名簿の原稿を回覧しますので、住所・電話番号等の確認をして下さい。

○函館亀田R.C. 30周年式典

6月1日15時登録受付

6月2日8時50分 函館大沼プリンスゴルフコース、記念ゴルフ大会

◎親睦活動委員会 山下 清司 委員

ニコニコBOX投入報告

薮下会長・藤野幹事・今井会員・大和会員・田畑会員・柴崎会員・増山会員・小笠原会員・山下(浦)会員・川村会員・新 会員・粟飯原会員・中川会員・南木会員・吉村会員・高橋会員・木戸浦会員・椎谷会員……月始めです。

山下(直)会員……月始めです。ホームクラブ休みがちですみません。

増田会員……新入会員紫前さんをお迎えして。

中野会員……結婚祝をいただき有難うございました。

◎会員卓話 「ペリー上陸記念碑について」 雑誌委員会 今井 定一 委員長
雑誌委員長を仰せ遣っております、今井でございます。

2月に雑誌委員長会議に出席させて頂き、有難うございました。

1月号の「ロータリーの友」に乗っておりました「ペリー上陸の記念碑」についてお話をしようと思います。

1月号の「ロータリーの友」に横須賀のロータリアンの方が投稿しており、読まれた方も多いと思いますが、「日本の近代化の夜明け」について書かれていまして、日本の近代化の第1歩は、1853年7月アメリカ東インド艦隊司令官ペリー率いる「黒船」が、浦賀沖へ来航した事に始まります。その後、1901年ペリー艦隊に見習い仕官として上船していた少将は、日米関係が始まった其の場所に記念碑が無い事を嘆き、このことを知った明治政府が慌てて記念碑を建て、来年150年になります。

私はこの記事を読んで、2月に下田港を訪ねてきました。では、函館はどうかといいますが、3月のゲスト卓話で日米協会 副会長 加藤さんからもお話がありました。5月17日にペリーの銅像が出来上がります。この銅像の作成には、日米協会の方々が熱心に進められ、函館にも何処にも負けない立派な銅像が間もなく出来事事は喜ばしい事と思います。これが出来ると、函館の観光の目玉になるものと思います。

尚、この銅像は、旧函館病院の跡地《弥生町》に建ちますが、旧英国領事館にもペリー来航の資料が展示されておりますので、皆様も一度ご覧になって下さい。

銅像の建設にご苦労された、野田日米協会会長、加藤副会長に心から感謝を申し上げます。本日の卓話とさせていただきます。